

新宿区自治フォーラム2010

# これからの自治の創造

【日時】平成22年3月27日(土) 午後1時30分～4時30分

【会場】新宿文化センター小ホール

新宿区新宿自治創造研究所

# フォーラム 次第

(司会・進行)

新宿自治創造研究所副所長 藤牧 功太郎

13:30 開 会

13:30 挨拶 新宿自治創造研究所長 金安 岩男

13:40 研究成果報告 研究所副所長 藤牧 功太郎

13:55 基調講演

【演題】 「新宿区における地域コミュニティの再生  
～仕組みと仕組み～」

【講師】 法政大学法学部教授 名和田 是彦

14:55 休憩 (10分間)

15:05 パネルディスカッション

【テーマ】 「新宿区の地域コミュニティの可能性」

【コーディネーター】

金安 岩男 (慶応義塾大学教授・新宿自治創造研究所長)

【パネリスト】

大杉 覚 (首都大学東京大学院教授・研究所アドバイザー)

名和田 是彦 (法政大学教授・研究所アドバイザー)

牧瀬 稔 ((財)地域開発研究所研究員・研究所アドバイザー)

森反 章夫 (東京経済大学教授・研究所アドバイザー)

(50音順)

16:30 閉会

## 【講師等のプロフィール】（敬称略）

### 【基調講演】

#### 《講師》

名和田 是彦（なわた よしひこ）

法政大学法学部教授。1955（昭和30）年生。東京大学法学部卒業。東京大学大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。横浜市立大学、東京都立大学を経て、平成17年4月から法政大学法学部教授。

《専攻》 法社会学、コミュニティ論。

《主著》 『共生への冒険』（共著、毎日新聞社、1992年）

『地域中間集団の法社会学』（共著、日本評論社、1993年）

『コミュニティの法理論』（創文社、1998年）

「近隣政府・自治体内分権と住民自治」（羽貝正美編著『自治と参加・協働』、学芸出版社、2007年）

『社会国家・中間団体・市民権』（編著、法政大学出版局、2007年）

『コミュニティの自治 自治体内分権と協働の国際比較』（編著、日本評論社、2009年）  
など多数。

### 【パネルディスカッション】

#### 《コーディネーター》

金安 岩男（かねやす いわお）

慶應義塾大学環境情報学部教授。1947（昭和22）年生。慶應義塾大学経済学部・イリノイ大学大学院修了。日本IBM、東北大学理学部などを経て現職。

《専攻》 地理学、計画実践論、プロジェクト発想法

《主著》 『プロジェクト発想法』（中央公論新社、2002年）

『自治体の政策形成とその実践 - 横須賀市の挑戦 - 』（金安岩男・横須賀市都市政策研究所編、ぎょうせい、2003年）

『電子市民会議室のガイドライン - 参加と協働の新しいかたち - 』（編著、学陽書房、2004年）

「座談会 自治体における政策研究の成果と今後の課題（特集 自治体における政策研究）」『自治体学研究』（97）（神奈川県自治総合研究センター、2009年）  
など多数。

## 《パネリスト》

### 大杉 覚（おおすぎ さとる）

首都大学東京大学院教授。1964（昭和39）年生。東京大学教養学部卒業。東京大学大学院総合文化研究科より博士（学術）取得。平成11年東京都立大学法学部助教授を経て、平成17年から現職。

《専攻》 行政学・都市行政論

《主著》 『自治体組織と人事制度改革』（編著、東京法令、2000年）

『分権型社会を創る』（共著、ぎょうせい、2001年）

『地方自治』（共著、日本放送協会学園、2004年）

『実践まちづくり読本』（共著、公職研、2008年）

「分権一括法以降の分権改革の見取り図と今後の展望」『都市問題』100（8）  
（東京市政調査会、2009年） など多数。

### 名和田 是彦（なわた よしひこ）

### 牧瀬 稔（まきせみのる）

財団法人地域経済研究所研究部研究員。1974（昭和49）年生。法政大学大学院博士課程人間社会研究科修了。博士（人間福祉）。横須賀市都市政策研究所、財団法人日本都市センター研究室を経て現職。

《専攻》 自治体学、地域政策、行政学

《主著》 『議員が提案する政策条例のポイント』（単著、東京法令出版、2008年）

『地域魅力を高める「地域ブランド」戦略 - 自治体を活性化した16の事例』  
（編著、東京法令出版、2008年）

『政策開発の手法と実践 - 自治体シンクタンク「戸田市政策研究所」の可能性』  
（編著、東京法令出版、2009年）

『政策形成の戦略と展開 自治体シンクタンク序説』（単著、東京法令出版、  
2009年）

『条例で学ぶ政策づくり入門』（単著、東京法令出版、2009年）

など多数。

### 森反 章夫（もりたん あきお）

東京経済大学現代法学部教授。1952（昭和27）年生。東京大学文学部社会学科卒業。東京大学大学院社会学研究科修士課程修了、博士課程単位取得満期退学。1984年、東京経済大学専任講師を経て、助教授。2007年から現職。

《専攻》 都市・住宅政策、社会学

《主著》 『都市政策と地域形成』（共著、東京大学出版会、1990年）

『安全と再生の都市づくりー阪神・淡路大震災を超えて』（共著、学芸出版社、  
1999年）

『データで読みとく 都市居住の未来』（共著、学芸出版社、2005年）

『越境する都市とガバナンス』（共著、法政大学出版局、2006年）

『提言 仮設市街地』（共著、学芸出版社、2008年）

『まちづくりの百科事典』（共編著、丸善、2008年） など多数。